

FM Data Technology Society

融合セミナー

国連職員としてのキャリアからみた SDGs・UHC 達成に向けた 企業・大学の役割

講師

徳田 香子

前国連 NY 本部
人間の安全保障ユニットプログラム管理官

慶應義塾大学総合政策学部卒業後、2005年 SAP ジャパン入社、法人営業としてドイツ本社のベストパフォーマー賞他受賞。2010年より外務省にて、MDGsに資する企業支援、国際保健・防災等における国連・世銀との協業担当。2015年より Yale 大学経営大学院客員研究員、2017年より国連開発計画（UNDP）国連本部人間の安全保障ユニット他で勤務。国際貢献博士（東京大学）



徳田先生は、現在国際公務員として、途上国における COVID-19 対応及びその先の Building Back Better を見据えた保健システムの強靱化プロジェクトを推進されています。脆弱国を含めた低中所得国における保健財政、パンデミック準備、民間セクターや革新的技術の取込、保健人材の育成等に資するプロジェクトを担当されています。

国連本部では、「人間の安全保障」概念のプロジェクト化を担当され、リベリア国境付近、カメルーン極北部、コロンビア山岳地帯等に滞在し、暴力的過激主義や気候変動の被害者、元戦闘員、難民、HIV 陽性者、性的マイノリティ他多様な課題を持つ住民と直接対話をし、複数の国連機関・民間企業・大学他との協業プロジェクトを立ち上げられました。

（東京大学より派遣された）米 Yale 大学にて、国際保健に資する社会的企業（Bコーポレーション等）及び社内起業家を研究、製品・サービスの特徴（感染症・非感染症、自助努力の要不要等）に応じた価格設定の必要性を説いた論文で 2019 年に博士号を取得されました。

本講演では、貧困削減手法としてのユニバーサル・ヘルス・カバレッジ（UHC*）達成に向けた国際機関と企業の取組に加え、徳田先生の歩んでこられたキャリアについてもお話しいただきます。

*UHC=すべての人が、適切な健康増進、予防、治療、機能回復に関するサービスを、支払い可能な費用で受けられること

日時

2021. 12. 15 (水) 18:00~19:00

会場・定員

オンラインセミナー (Zoom 開催) ・450 名

申し込み

以下の申し込みフォームまたは、QR コードから 12 月 10 日 (金) までにお申し込みください。(開催までに参加 URL をお送りします)

<https://forms.gle/mwz6iqnyP3HVjbr16>



◆ 公開セミナーとして開催されますので、どなたでもご参加いただけます



未来型医療創造卓越大学院プログラム

共催：東北大学病院臨床研究推進センターバイオデザイン部門